



む あ ん

# 「無庵」～本格的な茶室を 利用してみませんか～

※ 教員引率の場合、小・中・高校生の利用は

**無料**です！(「無庵」,「双宜庵」どちらもご利用いただけます。)

(但し、茶道の学びを目的としたものに限りませす。)

皆様、ぜひご活用ください。



歴史館には、庭園内に「<sup>むあん</sup>無庵」と「<sup>そうぎあん</sup>双宜庵」と称する二つの茶室があります。  
「無庵」は、趣あふれる本格的な茶室で、茶庭には四季折々の植物がいろどり、腰掛待合、蹲踞(つくばい)、躑口(にじりぐち)のある四畳半のお茶室などがあり、落ち着いた空間の中で茶の湯の体験ができます。

「双宜庵」は、立礼式の茶室です。筑波山が男体・女体の二峰からなり、万葉の昔から「双宜の霊山」として親しまれてきたことと、1985年に開催された国際科学技術博覧会(科学万博—つくば'85)の理念である「科学と人間の調和」にちなんで名づけられました。(「双宜庵」は、いばらきパビリオンに出展された茶室を移築したものです。)

附属の備品(無料貸出)もごさいます。(歴史館HP <https://rekishikan-ibk.jp/guide/facility/>)



## 【ご利用方法】

1. 事前に、お電話にてご利用になる日の空き状況をご確認ください。<仮予約>
2. 「施設使用申請書」(様式第2号)に必要事項をご記入ください。  
(様式は、歴史館HPよりダウンロードできます。FAXまたは郵送による送付もできます。)
3. 「施設使用申請書」を茨城県立歴史館あてにご提出ください。<正式予約>  
(FAXまたは郵送にてご提出ください。)

※ ご利用の際は、感染防止対策の徹底にご協力ください。よろしくお願ひいたします。

# 無庵

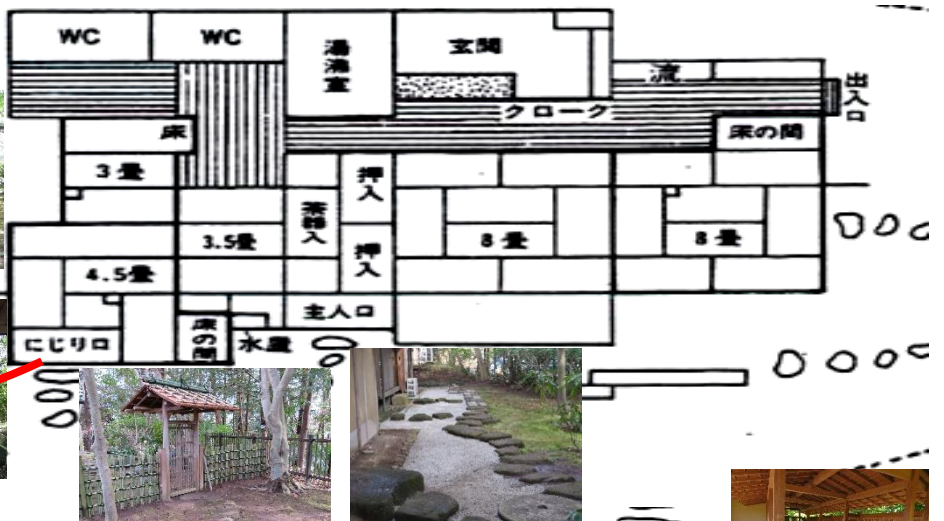


# 双宜庵

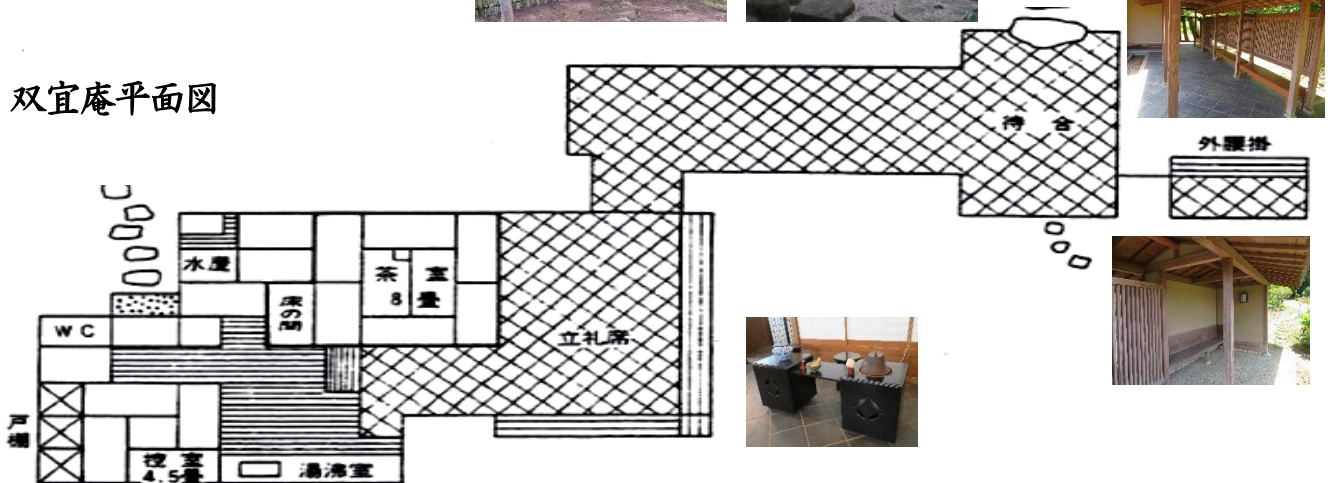


無庵平面図

腰掛待合



双宜庵平面図



茨城県立歴史館 <https://rekishikan-ibk.jp/>

〒310-0034 水戸市緑町2-1-15

TEL 029-225-4425 FAX 029-228-4277

歴史館HP

